

生徒会新聞 一心同体

2月15日(月)第3号
 上村 大介
 下重 心杜
 平山 琉也
 石川 慶也
 松崎 楓奈
 大原 結々
 佐藤 善々
 渡辺 りくな

生徒会総会ありがとうございました!

今回はズームによる後期生徒会総会になりましたが、生徒会本部、専門委員長、各部活動の部長から今年度の総括と来年度の課題が発表になりました。質問よりも提案が多い、とても建設的な総会とすることができました。みなさんから出された提案や要望をしっかりと受け止め、来年度の生徒会活動に生かしていきたいと思えます。ご協力、ありがとうございました。



連絡

総会当日は、時間の関係上、10個の質問を厳選して取り上げましたが、他にも良い提案や要望がたくさんありました。各専門委員長に問い合わせて後日、発行する生徒会新聞で回答を記載していきたいと思えます。

予告

3月7日(月)は生徒会主催の3年生とのお別れの会があります。気持ちのこもった会になるように各部門での準備をお願いします。

第3回「人に学ぶ」

卒業間近、3年の先生特集

今月号は3年生の先生方全員にスペシャルインタビューをしました。意外な面もありとても勉強になりました。

小林桂子先生

Q どんな中学生でしたか。
 A とても平和な中学校生活でした。こう見えても人前で話すことが苦手でした。みなさんが堂々とステージなどで発表している姿を見て、いつも感心していました。



Q 教師として大切にしていることは何ですか。
 A 健康を意識しています。また、友達や親のような関係ではなく、指導者としての立場で生徒のみなさんには接するように心がけています。

Q 小原田中生に一言お願いします。
 A いつも元気で明るいみなさんが大好きです。自分の良いところをのぼしてがんばってください。

鈴木秀希先生

Q どんな中学生でしたか。
 A バドミントン部でした。授業は超集中して受け、提出物はいつも完璧でした。

Q どうして先生になろうと思ったのですか。
 A バド部の顧問の先生のように、自分も指導者として歩んでいきたいと思ったからです。

Q 今の3年生のクラス別印象は
 A 1組は「協調性」、2組は「思いやり」、3組は「潜在能力」です。

Q 小原田中生に一言お願いします。
 A 何でもかまわないので、目の前の好きなことに全力で取り組み、自己の可能性を伸ばしてほしいと思います。



加藤喜代子先生

Q どんな中学生でしたか。
 A スポーツマンでソフトボール部に所属していました。ショートカットの活発な女の子でした。

Q 3年生との印象的な思い出は何ですか。
 A 音楽担当なので合唱コンクールが良い思い出です。各クラスの切磋琢磨がとても立派でした。ちなみに座右の銘は「素直」です。

Q 小原田中生に一言お願いします。
 A とても心優しい小原田中生。今後はさらに勇気をもって自分に打ちかかってほしいと思います



浅野稔先生

Q どんな中学生でしたか。
 A 友達と話すことはあまりなく、内気な中学生でした。中学時代に「やらかしたくないこと」はあります。

Q 自転車通学だったのでありますが、ある朝、通学中に交通事故にあい、吹っ飛ばされました。3mも吹っ飛ばされたのに、奇跡的にかすり傷で済みました。ちなみに、自分が悪い事故でした。みなさん、気をつけてください。



Q 小原田中生に一言お願いします。
 A 座右の銘は「それでも生きる」です。部活で心身を鍛え「優しくあっても強くあれ」です。

橋本まゆみ先生

Q どんな中学生でしたか。
 A とにかく体育が大好きでした。真冬でも半袖、短パンです。すぐスーパースポーツウーマンでした。市陸上大会で、二百メートル走で優勝しました。

Q 淡い思い出はありますか。
 A 憧れの先輩に卒業式の時に、第二ボタンをもらったことです。とても感動しました。



Q 小原田中生に一言お願いします。
 A 「一日一笑」・一日一日と一生懸命に過ごしてください。「笑う門には福来る」・笑顔でいられるように充実した学校生活を送れるように努力してください。